



2025.
11・12
No.880

Report of Oita Chamber of Commerce

大分商工会議所 所報
エール



スマホ版Yell

大分商工会議所 第37期 スローガン
「自己変革への挑戦
より地域経済の好循環を目指して」



- 第37期新役員、新議員のご紹介
- 大分県商工会議所連合会 令和7年度 議員大会
- 景気動向アンケート調査結果
- 建設3部会視察研修会

大分商工会議所
LINE 公式アカウント
開設中



臨時議員総会

吉村会頭再任で4期目へ

第37期大分商工会議所の体制決まる

当所は9月から10月にかけて議員改選を行い、その結果135名の新議員が決まりました。

これに伴い、11月4日にレンプラントホテル大分で臨時議員総会を開催し、吉村恭彰 氏(アステム 会長)を満場一致で会頭に再任しました。

また、副会頭には、山田耕司 氏(ダイプロ 会長)、仲摩和雄 氏(東九州設計工務 社長)、川野みどり 氏(大分ファミリー 社長)、池田 雄 氏(大分銀行 常務)の4人が選任されました。



記者の質問に答える吉村会頭

臨時議員総会の経過

9月12日の3号議員20人を皮切りに、2号議員46人、1号議員69人の順に選挙・選任を行い、10月2日に135人の新議員が確定しました。

新議員が顔をそろえた臨時議員総会では、吉村恭彰会頭職務執行者(アステム 会長)あいさつの後、仮議長に梅林秀伍 議員(梅林建設 会長)を選出。梅林仮議長が新会頭に吉村恭彰 氏を推薦し、満場一致で承認されました。続いて、吉村会頭が議長となり、副会頭、専務理事の選任を行いました。その結果、副会頭には山田耕司 氏(ダイプロ 会長)、仲摩和雄 氏(東九州設計工務 社長)、川野みどり 氏(大分ファミリー 社長)、池田 雄 氏(大分銀行 常務)の4人を選任。専務理事に大塚 浩 氏を選任しました。

常議員、監事の選考は5人の選考委員による選考

委員会で協議の後、選考委員長の川崎栄一 議員(佐伯建設 社長)が45人の常議員と3人の監事を発表し、満場一致で承認されました。続けて、最高顧問、相談役、常任相談役、名誉議員、顧問、参与、委員長、理事、支所長を選任。ここに、第37期大分商工会議所がスタートしました。

臨時議員総会後、全員協議会を開催し、吉村会頭は4期目に向け【自己変革への挑戦～地域経済の好循環を目指して～】をスローガンに掲げ、「人手不足や資源価格の高騰、賃金上昇の加速や物価高の深刻化など経営環境が厳しさを増す中、企業と地域社会の持続可能な成長・発展の実現に向け、自己変革に挑む会員事業所を力強く後押しする」とあいさつしました。



所信を述べる吉村会頭



会議の様子

大分商工会議所

第37期

新役員、新議員のご紹介

任期:令和7年11月4日～令和10年10月31日

会頭



吉村 恭彰
(株)アステム 代表取締役会長

副会頭



山田 耕司
(株)ダイプロ
代表取締役会長



仲摩 和雄
東九州設計工務(株)
代表取締役社長



川野みどり
大分ファミリー(株)
代表取締役社長



池田 雄
(株)大分銀行
常務取締役

専務理事



大塚 浩
大分商工会議所

常任相談役



下ノ村宏昭
(株)大分カード
代表取締役社長

委員長

スポーツ・観光・
ブランド確立委員会
橋本 仁 **光長 浩**
総務委員会

地域振興委員会
大野 真人 **甲斐 武彦**
DX推進委員会

人材活用・育成委員会
白川 憲一 **中野 裕之**
会員交流委員会

議員

※掲載は地区別五十音順です。

大分地区



常議員
幾留 勲
(株)コーリップ
取締役会長



常議員
池邊 強
(株)テレビ大分
代表取締役社長



常議員
板井 宏明
(株)トキハ
常務取締役



常議員
猪俣 知三
(株)大分放送
代表取締役社長



常議員
梅林 秀伍
梅林建設(株)
代表取締役会長



常議員
大賀 豊文
協栄工業(株)
代表取締役社長



常議員
大野 真人
三信産業(株)
代表取締役



常議員
尾野 文俊
鬼塚電気工事(株)
代表取締役社長



常議員
川崎 栄一
(株)佐伯建設
代表取締役社長



常議員
児玉 雅紀
(株)オーシー
代表取締役



常議員
榊原 孝真
もとき商事(株)
取締役会長



常議員
白川 憲一
大分交通(株)
取締役副社長



常議員
田北 裕之
大分製紙(株)
代表取締役社長



常議員
戸高 利恒
大分瓦斯(株)大分営業所
取締役供給部長



常議員
利根三喜生
(株)利根建設
代表取締役社長



常議員
野中 俊秀
(株)大分白屋
代表取締役



常議員
橋本 均
(株)マリーンパレス
代表取締役社長



常議員
羽田野尚志
(株)トキハインダストリー
代表取締役社長



常議員
平倉 啓貴
平倉建設(株)
代表取締役社長



常議員
廣瀬 舜一
(株)ヒロセ地所
代表取締役会長



常議員
藤田 三吉
新成建設(株)
代表取締役



常議員
星野 正浩
日本製鉄(株)九州製鉄所 大分地区
総務部大分総務室長



常議員
本田 勝也
九州電力(株)大分支店
執行役員支店長



常議員 牧野 郡二 <small>(株)豊和銀行 専務取締役</small>	常議員 森 秀文 <small>(株)オーエーシー 代表取締役会長</small>	常議員 矢野 剛史 <small>(株)ヤノメガネ 代表取締役</small>	常議員 吉野 一彦 <small>大分県信用組合 理事長</small>	常議員 渡邊 敦和 <small>大分トヨタ自動車㈱ 代表取締役会長</small>	議員・監事 穴見くるみ <small>(株)ジョイフル 代表取締役社長</small>	議員・監事 安東 直樹 <small>(株)土屋車輛 代表取締役</small>	議員 芦刈 勝則 <small>(株)かにせん 代表取締役</small>
議員 新井 考明 <small>(株)クラフィア大分支店 理事支店長</small>	議員 江玉 瞳秀 <small>(株)エコ・テック エダマ 専務取締役</small>	議員 江渡 将太 <small>アクサ生命保険㈱大分支社 支社長</small>	議員 甲斐 武彦 <small>(株)ネオマルス 代表取締役</small>	議員 笠木美年子 <small>(株)メンテナンス 代表取締役会長</small>	議員 漢 二美 <small>(株)シティタクシーホールディングス 代表取締役</small>	議員 工藤 哲弘 <small>大分タクシー㈱ 代表取締役</small>	議員 久保 俊治 <small>(株)レンブランチホテル大分 専務取締役総支配人</small>
議員 佐藤 俊治 <small>(株)熊野建設 相談役</small>	議員 佐藤 靖 <small>(株)大鐵 代表取締役副社長</small>	議員 澤田 清 <small>ホテル日航大分オアシスター 代表取締役</small>	議員 上金 靖幸 <small>府内産業㈱ 代表取締役</small>	議員 新間 俊夫 <small>西日本電線㈱ 代表取締役社長</small>	議員 須藤 礼 <small>大分エル・エヌ・ジー㈱ 代表取締役社長</small>	議員 高寄 和弘 <small>大分バス㈱ 代表取締役社長</small>	議員 詫磨 康雄 <small>詫磨商事㈲ 取締役副社長</small>
議員 武島 正幸 <small>大分リース㈱ 代表取締役社長</small>	議員 谷 奈生絵 <small>NTT西日本㈱大分支店 支店長</small>	議員 中島 土 <small>ジェリース㈱ 代表取締役社長</small>	議員 永野 弘信 <small>柳井電機工業㈱ 取締役</small>	議員 中野 裕之 <small>新日本消防設備㈱ 代表取締役社長</small>	議員 橋本 仁 <small>大分日産自動車㈱ 代表取締役社長</small>	議員 長谷川勝也 <small>(株)デンザイ東亜 代表取締役</small>	議員 馬場ヒロ子 <small>日本連合警備㈱ 代表取締役</small>
議員 林 新太郎 <small>トヨタカローラ大分㈱ 代表取締役</small>	議員 日名子 浩 <small>フロンティア・プラス㈱ 代表取締役</small>	議員 平岩 照正 <small>株佐伯コミュニケーションズ 代表取締役社長</small>	議員 藤田千克由 <small>大分トヨタタクシー㈱ 代表取締役</small>	議員 藤原 忠和 <small>大分ビル管理㈱ 代表取締役社長</small>	議員 渕 紳一郎 <small>古城㈱ 代表取締役</small>	議員 牧 信太郎 <small>(株)若竹園 代表取締役社長</small>	議員 松本 淳也 <small>(株)JR大分シティ 代表取締役社長</small>
議員 光長 浩 <small>HOKO㈱ 代表取締役</small>	議員 南 公憲 <small>河野電気㈱ 代表取締役社長</small>	議員 矢羽田 光 <small>朝日警備保障㈱ 取締役会長</small>	議員 山内 啓嗣 <small>ヤマウチ調理食品㈱ 代表取締役</small>	議員 山田 清行 <small>(株)三伸道路 代表取締役</small>	鶴崎地区	常議員(支所長) 福本 祐二 <small>日豊タクシー㈱ 代表取締役</small>	常議員 小作 雅一 <small>住友化学㈱大分工場 総務部長</small>
常議員 野尻 裕明 <small>エスティケイテクノロジー㈱ 代表取締役社長</small>	常議員 疋田 功道 <small>鶴崎海陸運輸㈱ 代表取締役社長</small>	常議員 山村 哲司 <small>山忠商店㈱ 代表取締役会長</small>	議員・監事 津田 耕司 <small>(株)東開 代表取締役</small>	議員 岩崎 辰男 <small>法友建設㈱ 代表取締役</small>	議員 岩本 邦男 <small>大岩電工㈱ 相談役</small>	議員 北浦 和博 <small>グラスケミカル㈱ 大分コンピナート 大分事務所長</small>	議員 杉本 幸啓 <small>王子マテリア㈱大分工場 事務部長</small>

議員 高宮 秀朝 社会医療法人敬和会 大分同病院 事務長	議員 纏 真一朗 晃栄産業(株) 代表取締役	議員 津曲 兼敬 株津曲重機工業 代表取締役	議員 手島 栄俊 株西部通商 常務取締役	議員 那賀 圭介 ネツツヨタ大分(株) 代表取締役	議員 中川 博光 道路企画(株) 代表取締役	議員 仲里 洋輝 ENEOS(株)大分製油所 事務副所長	議員 古川 賢悦 ㈱ジャパンセミコンダクター大分事業所 総務部長
議員 目野 陽一 ナカノス建設工業(株) 代表取締役	議員 竜田 幸一 竜伸建設工業(株) 代表取締役	常議員(支所長) 菊池 一利 光伸ガス(株) 代表取締役社長	常議員 後藤 敬三 後藤総合工業(株) 代表取締役	議員 門脇 裕一郎 ユワキヤ醤油(株) 取締役	議員 首藤 伸輔 ㈱大菱産業 取締役	議員 但馬 史晴 ㈱ダイナン 代表取締役	
議員 富川 慎吾 タマイM&S(株) 代表取締役社長	議員 那賀 照晶 共栄建設(株) 代表取締役	議員 渡邊 綾乃 ㈱スズキトムキャット 代表取締役	常議員(支所長) 後藤 芳正 後藤体機器(株) 代表取締役	常議員 小野 秀幸 ㈱まるひで 代表取締役会長	常議員 姫野 靖之 ㈱桃太郎海苔 代表取締役社長	議員 青木 博範 生活協同組合 コープおおいた 理事長	
議員 白石 明広 ㈱白石 常務取締役	議員 田崎 弘恭 鶴海運輸(株) 代表取締役社長	議員 森 薫 ㈲輝剛 取締役	議員 渡邊 克彦 ㈱大分海陸 代表取締役社長	常議員(支所長) 後藤 賴彦 ㈱ざびえる本舗 代表取締役	議員 阿南 宣弘 ㈱センコー企画 代表取締役社長	議員 阿南 雅哉 ㈱サンウッド 代表取締役	
議員 岩岡 申弥 ㈲岡村環境開発 代表取締役	議員 野田 英宏 旭化成㈱大分工場 工場長	議員 馬場伸太郎 ㈱三井E&S大分総合事務所 所長	議員 藤田 哲司 ㈱平和建設 代表取締役	常議員(支所長) 安部 省祐 ㈱豊後木材市場 代表取締役	常議員 漆間 勝幸 ㈱うるま優交社 代表取締役社長	常議員 三又 哲博 ㈲アーキワークス・TeTsU建築設計室 代表取締役	
議員 安部 剛祐 ㈱府内 取締役	議員 安東 周志 ㈲安東調製薬局 代表取締役	議員 大石 安彦 ㈱アド・サイン 代表取締役	議員 賀末慎一郎 大分総合警備管理(株) 代表取締役会長	議員 坂田 克樹 大分ケーブルテレコム(株) 取締役営業本部長	議員 丸田 修 ㈲ユートピア産業 代表取締役	常議員(支所長) 古山 信介 ㈲古山乳業 代表取締役	
常議員 坂本 茂樹 JX金属製鍊㈱ 佐賀製鍊所 副所長兼総務部長	議員 合原 英生 ㈲合原鉄工所 代表取締役	議員 嵐城 雄二 ㈱セキチ建 代表取締役会長	議員 須川 雅夫 社会医療法人 関愛会 本部長	議員 高橋 幹雄 御菓子司 高橋水月堂 代表	議員 吉原 稔郎 国道九四フェリー(株) 代表取締役社長	議員 渡邊 紀雄 三共電設(株) 代表取締役	
常議員 穴井 壮志 大分商工会議所							

大分県商工会議所連合会 令和7年度 議員大会

大分県商工会議所連合会(吉村 恭彰会長)は、9月4日、ホテル日航大分オアシスタワーで令和7年度議員大会を開催し、県下10商工会議所の議員等230名が集結しました。



吉村県商連会長

会場の様子

大会では、中小企業対策の推進や交通体系等の整備、地域づくりの推進など、県下各地商工会議所から提出された新規4項目、継続25項目の計29項目の議案を採択し、大分県に要望することを決議しました。

また、議案審議後は、【「事実」と真実～物語はどう作られるか】をテーマに、長きにわたり外交

官としてご活躍され、現在は立命館アジア太平洋大学副学長として学生の教育に携わる岡村 善文氏が記念講演を行いました。

※決議した要望項目は、次頁（県商連知事・県議会議長要望）のとおり

【 大会決議 】

日本経済は、今、持続的な成長に向けた重要な局面を迎えており。企業の設備投資は、デジタル化やグリーン成長を軸に拡大し、特に半導体やAI関連分野への資本流入が活発化している。懸案であったトランプ政権の関税措置問題は日米間の交渉が妥結に至ったことで不確実性が払拭されたものの、今後も新たな高関税が多くの中小企業に及ぼす影響を注視していく必要がある。

本県経済においては、観光業が持ち直しを見せている。特に7月には大分市と大分空港を結ぶ国内唯一のホーバークラフトの定期航路が約16年ぶりに復活するなど、今後、さらなるインバウンド誘客が期待されている。ただ、物価高による個人消費の低迷が景気回復のペースを鈍化させており、関税の影響次第では急減速するリスクが顕在化するなど、先行きには不透明感が漂う。

さらに長引く原材料費やエネルギー価格の高騰は中小企業の経営環境に深刻な影響を与えており。特に業種を問わず深刻な人手不足にあり、業

績改善なき賃上げも増加、コストカット戦略は限界を迎えるなど、中小企業・小規模事業者が直面する状況は依然として厳しい。

商工会議所では、中小企業・小規模事業者支援を最重要課題として捉え、営業利益向上による賃上げ余力創出や積極的な設備投資・デジタル化、適切な価格設定・価格転嫁、経営革新計画の策定などを通じ、労働生産性を高めていくことを推進している。

商工会議所の使命は、「中小企業の活力強化」と「地域経済の活性化」の実現にある。

本日ここに、県内10商工会議所、1万7千会員の意見を集約し、中小企業対策や交通体系等の整備、地域づくりの推進など、新規4、継続25、合計29項目の要望を取りまとめた。

当連合会としては、会員企業が持続的に繁栄し、地域経済がさらなる発展を遂げられるよう、これら要望項目の早期実現を目指していく。

以上、決議する。

県知事・県議会議長要望を実施しました。

概要

9月開催の県商連議員大会において採択された新規4項目を含む全29項目について、吉村恭彰大分県商工会議所連合会会長から県知事・県議会副議長に要望書を手交しました。その後、各地の会頭から各項目について説明がありました。

重点要望

中小企業対策の推進

- ・最低賃金引上げに伴う中小企業支援策の継続・拡充について

新規要望

中小企業対策の推進

- ・ゼブラ企業の育成・支援について

地域づくりの推進

- ・八幡信仰と神仏習合のユネスコ無形文化遺産登録、史跡宇佐神宮弥勒寺再建を視野にいれた運動への支援について
- ・大分県全域及び隣接県と連携した観光振興について

その他

- ・学校給食無償化の国費負担の早期実現について

継続要望

中小企業対策の推進

- ・小規模事業者の自立的な成長を支える経営支援体制の拡充について
- ・中小・小規模事業者の経営立て直しを下支えする個人消費の喚起策について
- ・中小企業のDX推進について
- ・燃料価格高騰に係る支援策の継続・拡充等について
- ・適正運賃等取引の適正化及び荷主・物流事業者間における商慣行の改善について
- ・公共工事の財源確保並びに適正価格・工期の発注及び下請け再建保全支援事業の制度化について
- ・建設現場の働き方改革や働きやすい職場環境の整備促進について

交通体系等の整備

- ・高速道路等交通体系等の整備・促進について
- ・東九州自動車道の県内区間全線4車線化の早期完成について
- ・中九州横断道路の早期完成について
- ・中津日田道路の建設促進について
- ・山国川河口部の架橋の早期実現について
- ・東九州新幹線の整備計画路線への格上げについて
- ・港湾整備の促進について
- ・大分港、津久見港における「カーボンニュートラル・ポート」形成の推進について
- ・太平洋新国土軸構想及び豊予海峡ルートの実現について
- ・定期航空路線の再開について

地域づくりの推進

- ・グリーン成長戦略の地場企業への波及推進について
- ・大規模小売店舗等に対する地域貢献への働きかけについて
- ・日本遺産「耶馬溪」観光の振興について
- ・鉄道を活用した物流・人流への転換と沿線のまちづくり活性化対策について
- ・豊前海干潟・沿岸漁業の復活に向けた調査・環境整備事業の国営事業働きかけについて

その他

- ・食品ロス削減の推進に向けた事業者への支援について
- ・女性の活躍推進について

【参加者】

大分県商工会議所連合会
役員・事務局 24名



大友県議会副議長へ要望書を提出



佐藤県知事へ要望書を提出



県商連役員と佐藤県知事

「事実」と真実～物語はどう作られるか

立命館アジア太平洋大学 副学長 岡村 善文

岡村善文でございます。現在、別府市にあるAPU立命館アジア太平洋大学の副学長として、大分の皆様の一員となり、外交官を終えた後の新しい人生を始めたところで

す。

私、産経新聞に連載をいたしまして、WEBサイトで「岡村善文」「産経」と入れて検索していただくと、63本にわたりて記事が出てまいります。もしお時間がありましたら覗いていただくと、私の長い外交官生活の中でいろいろあった面白い話を述べております。ただ、今日はせっかく諸方面の最前線でご活躍の方々がおられるので、記事の中の一つを取り上げてお話するよりは、40年の外交官生活の中で最大の危機を私がどう感じ、乗り切ったのかという話をします。

テーマには、不思議なタイトルが付いております。「事実」と真実、しかも事実には鉤括弧が付いている。皆さんのお手元に届くいろんな情報にはいったいどういう性格があるのか、一緒に考えてみたいということでござります。

私、アフリカ大陸の西側にあるコートジボワールという国の特命全権大使として派遣されました。当時のコートジボワールは大変ややこしいことになっており、2002年の内乱以来、国は北側を現大統領であるアラサン・ワタラ率いる反乱軍が、南側をローラン・バグボ大統領が守るという形で南北に分裂していました。

2010年、分裂した国を一つにまとめるために大統領選挙が行われました。国連が監視して公正に行われたのですが、その結果をめぐってまた分裂してしまうのです。選挙管理委員会はワタラ氏の当選を言いましたが、憲法上の最終権限を持つ憲法院が「バグボが当選した」と言い放った。なぜか? 憲法院は「暴力や不公正があった」として全体の13%の票を無効にし、その結果バグボ氏が51%で当選したという、無茶苦茶な話です。

結果的に、2人の大統領、2つの政府、2つの軍が並立する状態に突入しました。この対立が4か月続き、ついに2011年3月末、首都アビジャンで武力闘争が始まりました。

私が住んでいたアビジャンの大統領官邸は、高級住宅街にあり、もともとは非常に安全な地域でしたが、バグボ大統領官邸に近かったため、ワタラ軍側の傭兵たちの攻撃目標となり、最も危ない地域となってしまいました。

2011年4月6日朝、1週間にわたり市街戦が続く中、私

の公邸に事件が起きました。怪しい傭兵たちが公邸の正門に現れ、抱えていた対戦車ミサイルを発射。その弾は公邸の廊下に飛び込んできましたが、運良く爆発せず、私は直撃を免れました。

その後、破壊した傭兵たちが公邸に雪崩れ込んでいます。武装していない警備員のうち、1人が亡くなり、1人が足を撃ち抜かれました。私は「日本大使を殺すか誘拐するのか」と思い、覚悟を決めましたが、15分待っても誰も私の前に来ない。よく分からぬと思っていたら、公邸の天井からものすごい音が聞こえ始めた。

私はそこで理解したのです。彼らの目当ては私ではなく、私の公邸が好都合な場所で、そこから迫撃砲を撃ちたかったらしい。迫撃砲を公邸の天井に設置し、どこかに向かって撃ち始めたのです。

迫撃砲の攻撃が終わり、「今日の仕事は終わった」と思いきや、ここから恐ろしいことが起こり始めます。仕事が終わった彼らは、公邸の中に機関銃を撃ちながら入ってきて、略奪を始めたのです。食料を食い散らかし、150本あったワインを含む酒類、冷蔵庫、コンピューター、絨毯まで、TOYOTAのピックアップトラックに満載して持ち去っていきました。家具は重くてお金にならない代わりに、ズタズタに切り裂かれました。

私は公邸の現地スタッフ7名を、鉄扉で守られたベッドルーム、いわゆるパニックルームに匿いました。略奪する傭兵たちは部屋から部屋へ近づき、とうとう鉄扉の隣の部屋に。彼らが機関銃で鉄扉を開けようすれば、我々全員が蜂の巣になってしまう危機一髪の状況です。

私は必死に国連軍やフランス軍に電話をしましたが、内戦への介入を恐れる彼らは誰も助けに来てくれませんでした。誰も助けに来てくれないという状況で、私の頭にコペルニクス的なことがひらめいたのです。

「助けてくれる人に電話をしているが、ひょっとしてこれ、攻めているほうに電話したらどうなるだろう」と。

私は、対立するバグボ大統領側のアルシード・ジェジエ外交顧問の電話番号を知っていました。彼に電話したところ、彼は驚きつつも「分かった。なんとかする」と。実は、私が赴任直後に彼の故郷の村に約1000万円を注ぎ込み、中学校をつくってあげたという恩義があったのです。

電話を切ってしばらくすると、バグボ側の警護隊のトッ



であるセカセカ将軍から電話があり、「公邸の中にいる連中を全部追い払ってくれ」という私の要求に、彼は素直に「大使、分かりました」と答えました。電話が切れると、略奪の音はピタッと止み、傭兵たちは退散。こうして、私は自分を攻めているかもしれない側に電話するという奇想天外なアイデアと、過去の地道な支援活動が繋がって、私自身とスタッフを救い出したのです。

傭兵が去り、公邸が破壊され無防備になっていたため、私はフランス大使からの救出オファーを受けることにしました。しかし、フランス大使は「助けるには一つ条件がある」と。それは、フランスのAFP通信の記者に「大変な目に遭っている」と話すことでした。

私は、嘘にならない範囲で「ロケット砲を撃ち込まれた」「傭兵が雪崩れ込んできた」「1人殺されている」という「事実」を語り、「今、すべて終わりました」とは決して言いませんでした。この報道が世界中に流れ、「日本大使襲われる」**という速報が飛び交います。

フランス軍は、救出作戦を暗くなつた後の夜8時に実行しました。暗視装置を使い、事前に攻撃しそうな人間は全員「ニュートラライズ」した上で、ヘリコプターで救出に向かいます。

ヘリコプターは公邸から500mも離れた場所に止まり、フランス兵に誘導されて真っ暗な中を歩かされました。その間、私を追いかけていたのは、赤い点、すなわちテレビカメラでした。私はフランス軍に救出され、流暢なフランス語で「感謝」を述べる。なぜ流暢だったか？ 救出までの4時間で、インタビューを想定して作文し、練習していたからです。

「フランス軍がやってきて、ほとんど殺されかけていた日本大使を危機一髪で救い出した」というストーリーは、本当ではありませんでしたが、私は否定しませんでした。なぜなら、これにはもっと大事な意味があったからです。それは、この事件が起こったことで、内戦が解決に向かつた、ということです。

内戦への政治的介入を恐れ、動けなかったフランス軍と国連軍は、「日本大使を助けなきゃ！」という国際世論を背景に、ようやく町中へのオペレーションを開始します。これは、紛争で略奪をして儲けている傭兵たちにとって、「商売終わり」の合図でした。国際的な正規軍が介入した途端、戦争は終わってしまったのです。

つまり、私の事件が世界に伝えられたことで、国際軍が介入する大義名分となり、内戦が終結した。コートジボワールの人々は、私が平和をもたらす「物語」の主人公となったことに喜び、ワタラ大統領の就任式では満場の拍手で迎えられ、私は外交団の中で3番目にコマンダー勲章を授与されました。

この出来事を通じて、私が持つてきたい結論は、「事実」「真実」「真相」よりも、その事件が示す「意味」が大事である、ということです。私自身も、平和というより大きな意味のために、事実を色付けした「物語」の共犯者となりました。

私たちがニュースとして受け取る話は、この「物語」の部分が多いのではないかでしょうか。ストーリーは次の話を生み出すために非常に大事ですが、「それが全ての事実だったという風には考えてはいけない」という心構えは、今の情報社会の中で非常に重要です。

私は産経新聞の連載を通じて、情報社会の一側面であるアテンション・エコノミーを痛感しました。WEB記事は、クリックが稼げなければ消えてなくなるのです。だから、記者の人たちは私の記事を、例えば「中国」や「韓国」といった日本中の人人がクリックするような見出しに変えます。私が言いたいことと違って、その見出しに釣られてクリックしてくれる方が大事なのです。

アテンションをどれだけ集められるかが、情報の価値になってしまっているのです。

さらに恐ろしいのは、AIが情報の偏りを強化することです。

京都を訪れたいというアメリカの教授がAIに聞いたところ、「嵐山の猿山と、竹林と、二条城と伏見稻荷」という、従来の定番とは違うリストを得て、非常に満足して帰国しました。数か月後、別のビジネスマンもAIに聞いて、全く同じリストを得たのです。

AIは、多くの人が興味を持った情報を学習し、次に「京都のおすすめ」を尋ねられたら、その情報をさらに強く推すでしょう。AIは自分で悪いことをしていると思わないでしょうが、そうやってどんどんどんどん偏った方向に話が固まってしまうのが、AIの世界だと思います。

我々は、情報がいったいどういう風につくられ、飾られ、物語にされているのか、これは本当に注意していかなければいけないという話を、今日はさせていただいたということでございます。



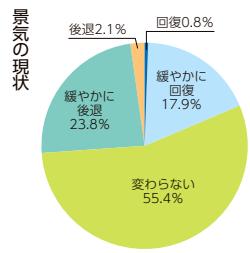
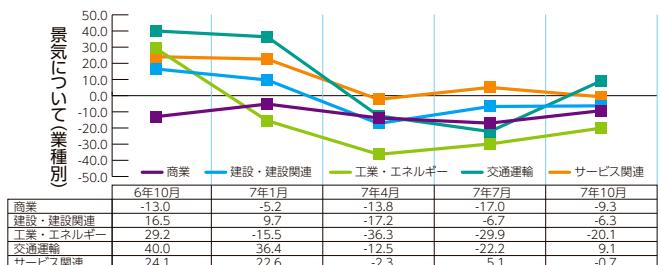
大分商工会議所 第98回景気動向アンケート調査結果 (令和7年10月調査分)

調査対象：当所会員240事業所へ経営指導員が原則聞き取りで調査

DI値：ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」「好転」したなどとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値。

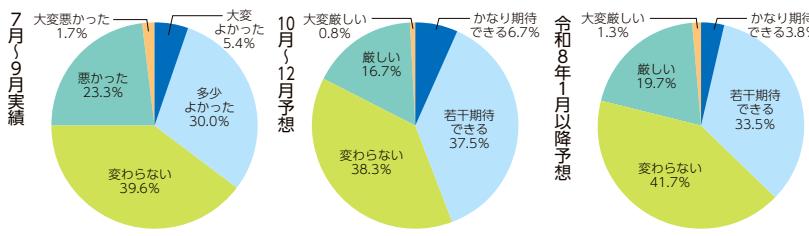
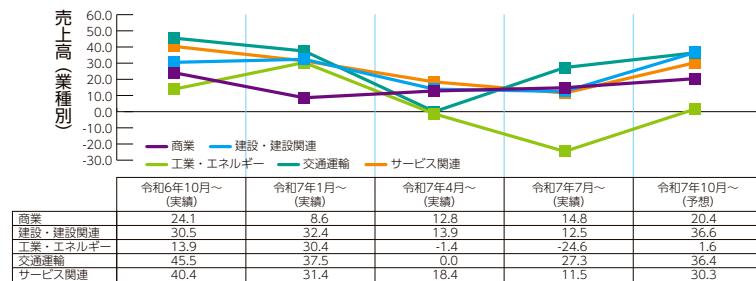
I 景気について

- 令和7年7月～9月の景況DIは、前期(▲9.5)から2.3ポイント上昇し、▲7.2となった。ただし、前年同期比(令和6年7月～9月)では23.0ポイントの低下。
- 内訳は、「回復」と回答した割合は前回の1.3%から0.8%へと減少、「緩やかに回復」は14.7%から17.9%へと増加、「変わらない」は58.5%から55.4%へとやや減少、「緩やかに後退」は21.2%から23.8%へと増加、「後退」は4.3%から2.1%へと減少しており、景況感において「緩やかに回復」とする見方がやや増加した一方で、「変わらない」および「回復」とする回答は減少傾向にあり、全体としては慎重な見方をしている。
- 種別DIでは、「サービス関連」を除きすべての業種で上昇。



II 売上高について

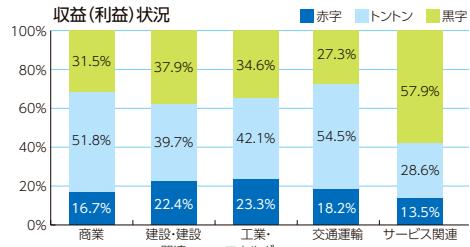
- 令和7年7月～9月の売上実績DIは、前期(14.7)から4.3ポイント低下し、10.4となった。なお、前年同期比(令和6年7月～9月)では7.6ポイントの低下。
- 業種別の売上実績DIは、「交通運輸」が大幅に改善する一方で、「工業・エネルギー」は大幅に悪化。
- 売上予想DIについては、来期(令和7年10月～12月)が26.7、来年(令和8年1月以降)の見通しが16.3となっており、いずれも今期実績を上回る見通し。



III 収益(利益)状況について

- 収益(利益)状況については、「黒字」が45.5%から43.8%へと減少し、「収支トントン」は39.8%から39.5%へとわずかに減少。一方で、「赤字」は14.7%から16.7%へと増加しており、全体として収益状況はやや悪化傾向。

- 業種別では、「建設・建設関連」が16.7%から22.4%、「工業・エネルギー」が16.0%から23.3%、「交通運輸」が0.0%から18.2%、「サービス関連」が12.6%から13.5%にそれぞれ上昇し、赤字割合が増加。



IV これからの正規雇用計画について

- 正規雇用について「雇用する」「検討中」を合わせた割合は41.2%で、前期の39.4%から1.8ポイントの上昇。
- 業種別では、「商業」「建設・建設関連」「工業・エネルギー」「交通運輸」において、雇用意欲の高まりが見られた。



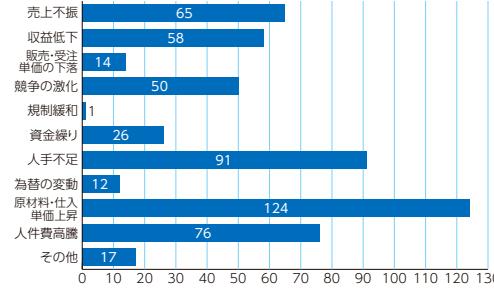
V 経営上の問題について(複数回答)

- 「原材料・仕入単価上昇」を挙げる声が最も多く、次いで「人手不足」「売上不振」「収益低下」の順。「その他」としては、生産性向上(情報文化)、価格転嫁(土業・セキュリティ)などの指摘。

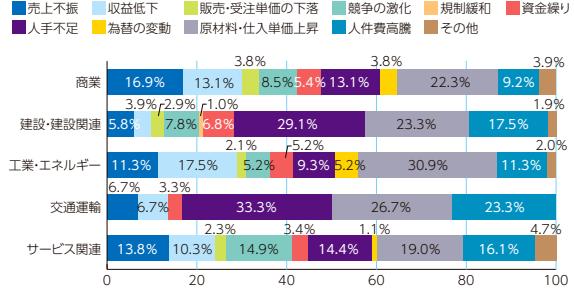
業種別にみると、「商業」

「工業・エネルギー」「サービス関連」では「原材料・仕入単価上昇」が最多。「建設・建設関連」「交通運輸」では「人手不足」が最多。

経営上の問題(全業種・複数回答)



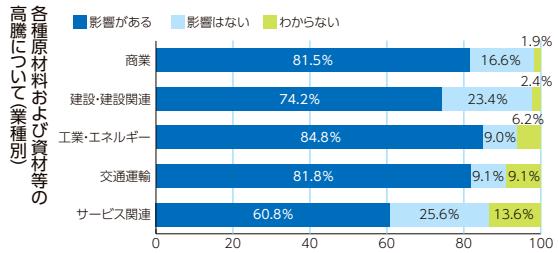
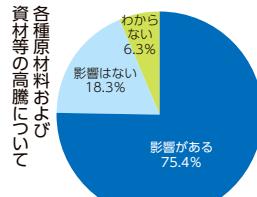
経営上の問題(全業種・複数回答)



VI 各種原材料および資材などの高騰について

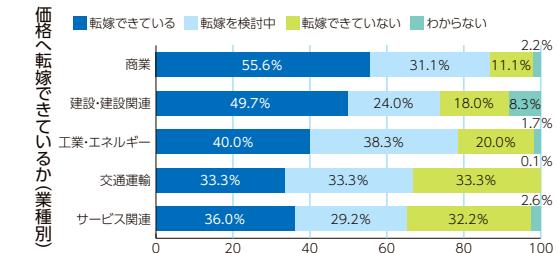
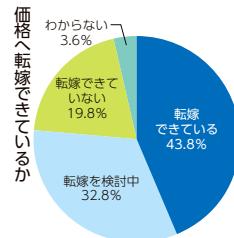
(1)自社への影響について

- 「影響がある」と回答した事業所は75.4%で、前回調査比0.5ポイント上昇し、依然として高い割合となっている。
- 業種別では、「工業・エネルギー」が84.8%と最も高く、次いで「交通運輸」「商業」の順に高い割合となっている。



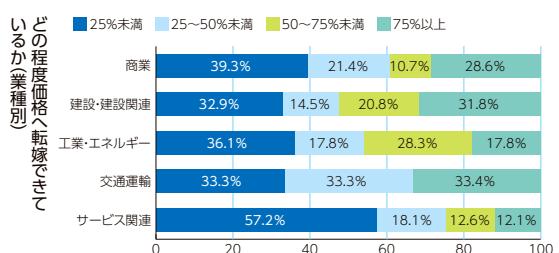
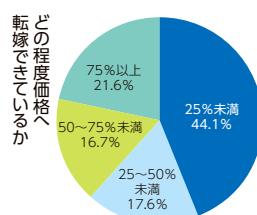
(2)影響を商品およびサービスの価格へ転嫁できているか

- 「転嫁できている」「転嫁を検討中」を合わせた割合は76.6%で、前期比3.6ポイントの上昇。一方、「転嫁できていない」も前期比0.7ポイント上昇の19.8%。
- 業種別では、「商業」が55.6%（前期57.5%）で最も価格転嫁が進んでいる。一方、「交通運輸」が33.3%（前期25.0%）で「転嫁できていない」との回答が最も多い。



(3)どの程度価格に転嫁できているか

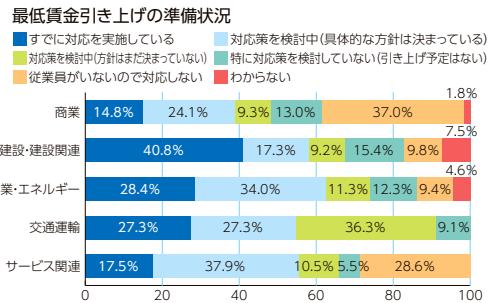
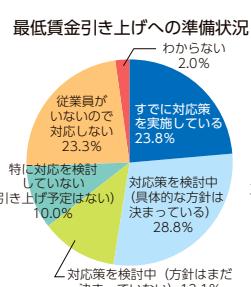
- 「75%以上」「50～75%未満」の価格転嫁割合50%以上の事業所は合わせて38.3%（前期42.2%）。一方、「25～50%未満」「25%未満」の価格転嫁割合50%未満の事業所は61.7%（前期57.8%）。
- 業種別では、「50%以上転嫁できている」割合が最も高いのは「建設・建設関連」で52.6%。「50%未満」の割合が最も高いのは「サービス関連」で75.3%。



VII 最低賃金の引き上げについて

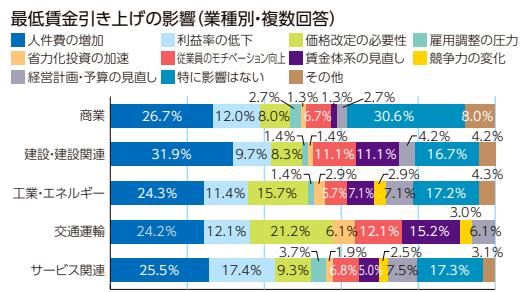
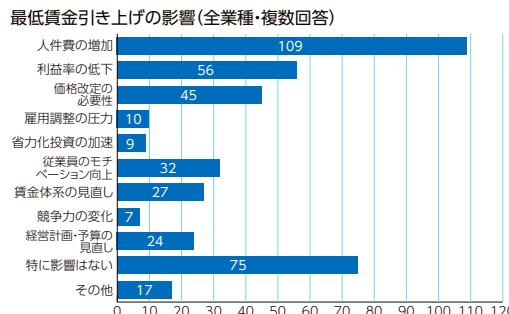
(1)最低賃金引き上げへの準備状況

- 「すでに対応策を実施している」「対応策を検討中（具体的な方針は決まっている）」と回答した企業の割合が合計で52.6%となり、半数を超える企業がすでに何らかの対応を進めている。
- 業種別では、「工業・エネルギー」が「すでに対応策を実施している」「対応策を検討中（具体的な方針は決まっている）」と回答した企業の割合が62.4%と最も高く、次いで「建設・建設関連」「交通運輸」の順に高い割合となっている。



(2)最低賃金引き上げが与える影響

- 「人件費の増加」を挙げる回答が最も多く、次いで「特に影響はない」とする回答が多かった。
- 業種別では、「建設・建設関連」「工業・エネルギー」「交通運輸」「サービス関連」においては「人件費の増加」を懸念する声が最も多く挙げられた。一方、「商業」では「雇用調整の圧力」が最も高く、他業種とは異なる影響が示唆される結果となった。



まとめ

令和7年7月～9月期の景況DIIは前期（▲9.5）から2.3ポイント上昇し、▲7.2となった。しかし、前年同期（令和6年7月～9月）と比べると23.0ポイントの大幅な低下を示している。

売上実績DIIは前期（14.7）から4.3ポイント低下し、10.4となった。前年同期比でも7.6ポイントの低下である。業種別では「交通運輸」が大幅に改善した一方、「工業・エネルギー」が大きく悪化した。ただし、先行きについては明るい見通しが示されており、来期（令和7年10月～12月）の売上予想DIIは26.7、来年（令和8年1月以降）は16.3と、いずれも今期実績を上回る結果となつた。

各種原材料や資材価格の高騰については、「影響がある」と回答した事業所が75.4%にのぼり、依然として高い水準にある。

価格転嫁については、「転嫁できている」または「転嫁を検討中」とした割合が76.6%と上昇した一方、「転嫁できていない」も19.8%と増加しており、転

嫁の進捗には業種・企業規模による差がみられる。また、価格転嫁割合が50%未満の事業所が61.7%（前期57.8%）を占めており、依然として十分に進展していない状況が明らかとなった。

最低賃金引き上げへの対応状況では、「すでに実施している」または「対応策を検討中（方針は決まっている）」とする事業所が52.6%を占め、半数を超える企業が何らかの対応を進めていることが確認された。

経営の構造的な課題については、依然として「人手不足」が挙げられており、「建設・建設関連」や「交通運輸」ではこれが最多の経営課題となっている。また、最低賃金引き上げへの準備については、すでに半数を超える52.6%の企業が対応策を実施または検討中であるが、「人件費の増加」が「建設・建設関連」「工業・エネルギー」「交通運輸」「サービス関連」で最大の懸念として挙げられており、特に「商業」では「雇用調整の圧力」が最も高くなっている。このため、今後は人件費増に対応するための生産性向上や、継続的なコスト管理が急務となる。

9/9(火)・17(水) Instagram等 SNS活用 マーケティングセミナー

(株)モアモスト チーフ／コミュニティマネージャー 黒木香緒理氏を講師として招聘し、SNS活用マーケティングセミナーを開催しました。

セミナーでは、ビジネス目的での利用も増えているInstagram(インスタ)等について、効果的な投稿の仕方や魅力的な写真の撮影方法について学びました。



セミナーの様子

9/12(金) 9月常議員会・全員協議会合同会議

トキハ会館で常議員会・全員協議会合同会議を開催しました。

会議では、令和7年議員選挙関連議案や参与の委嘱等について協議したほか、夏の会員交流会や県商連議員大会について報告を行いました。



会議の様子

9/17(水) 大分商工会議所女性会 9月例会・講演会

当所女性会(秦野恵子会長)は九電大分ビルにて、(株)まるひでの中鶴りつ子氏を講師としてお招きし、「人生はドラマなり～商売は笑売～」を題目に講演いただきました。講演では、日々の丁寧な接客や臨機応変な対応が、思わぬご縁や信頼につながるということをお話いただき、参加者一同、興味深く熱心に聴講しました。



講演会の様子

9/19(金) 高校生ビジネスマナーコンテスト

当所は、商業系高等学校で学ぶ高校生を対象に、令和7年度次世代産業人材育成事業 OITAおもてなしマイスター養成講座「高校生ビジネスマナーコンテスト」(主催:大分商工会議所・大分県教育委員会、共催:(公財)日本電信電話ユーザ協会大分支部・(有)ファニーフェイス、後援:NTT西日本(株)大分支店)を開催しました。

電話応対と接客応対の2部門を実施し、参加した83名の生徒は、真剣な表情でこれまでに学んだ技能を披露しました。



接客応対の様子



電話応対の様子

9/28(日) 大分トリニータ支援事業

大分商工会議所主催で「大分トリニータ応援イベント」を開催しました。会場ではキッズ・キックターゲットやトリニータ選手によるサイン会を実施しました。また、会員事業所による出店ブースやメッセージフラッグづくりなどを行い、家族連れやファンでにぎわい、地域とクラブのつながりを感じる一日となりました。



キッズ・キックターゲット

10/1(水) 地域資源・ブランド確立委員会

地域資源・ブランド確立委員会（光長 浩委員長）を開催しました。

冒頭、大分市役所スポーツ振興課長 姫野 暢之氏より「大南地区スポーツ施設およびおおいたホームタウン推進協議会」について卓話がありました。

会議では、令和7年度県商連県知事要望（大分～沖縄間および大分～北海道間の定期航空路線再開に向けた要望）やラグビーリーグワンについて協議しました。



委員会の様子

10/3(金) 令和7年度 大分県商工会議所 女性会連合会 総会 豊後高田大会

10月3日(金)、豊後高田市のホテル清照にて「令和7年度 大分県商工会議所女性会連合会 総会 豊後高田大会」を開催しました。県内各地から73名の商工会議所女性会会員が集まり、令和6年度事業報告、決算、令和7年度事業計画案、予算案について協議しました。経営講習会では、駄菓子屋 夢博物館 代表 小宮 裕宣氏を講師としてお招きし、日本で作られたおもちゃの歴史等について講演いただきました。懇親会では、会員同士の交流ができ、盛会のうちに幕を閉じました。



総会の様子

10/14(火) 10月常議員会

10月常議員会を開催しました。会議に先立ち、日本商工会議所永年勤続表彰伝達式を執り行いました。

会議では、臨時議員総会提出議案や委員会規約改正（案）、令和7年度中小企業相談部特別会計収支補正予算（案）等について協議したほか、第37期議員当選者や第36期退任議員について報告し、姫野常任顧問、矢野常任相談役、平倉常任相談役が退任挨拶を行いました。



会議の様子

10/23(木) デジタル化セミナー 「AI時代の経営とは?~今すべきこと、そして未来の展望~」

アップコンパス合同会社の代表社員であり、IT経営マガジン「COMPASS」の編集長を務める石原 由美子氏を講師として招聘し、デジタル化セミナーを開催しました。

セミナーでは、生成AIサービスの現状、従業員への教育や仕組みづくり、経営者として求められる対応策および今後の展望について説明が行われました。



セミナーの様子



アップコンパス合同会社
石原 由美子氏

大分トリニータ応援! メッセージフラッグを大分トリニータへ贈呈しました!

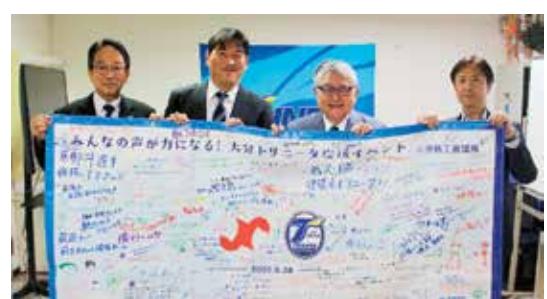
9月28日(日)、大分商工会議所主催で「大分トリニータ応援イベント」を開催いたしました。

当日は多くの来場者の皆さんから、大分トリニータの選手に向けた応援メッセージをお寄せいただきました。

これらのメッセージを集めたメッセージフラッグを大分トリニータへ贈呈いたしました。



メッセージフラッグ
づくりの様子



左から小野取締役(株式会社大分フットボールクラブ)、
小澤代表取締役社長(同社)、仲摩副会頭、穴井理事・事務局長

建設3部会視察研修会

大分商工会議所建設関連3部会（建設部会・建設設備部会・建設サービス部会）では、10月22日、23日の2日間、視察研修会を実施しました。初日は、清水建設株式会社の技術研究拠点「NOVARE（ノヴァーレ）」を訪問。最先端の建設技術や環境への取り組み、デジタル技術を活用した働き方改革の現場を視察しました。また、「日本近代資本経済の父」として知られる渋沢栄一ゆかりの「旧渋沢邸」も視察し、歴史的背景や企業経営の精神に触れる貴重な機会となりました。

施設内の「ノヴァーレアカデミー」では、実物大モックアップを用いた体験型の学習施設を見学。実際の施工現場に近い環境で学ぶ仕組みを体験し、人材育成や技術継承の重要性を改めて認識しました。

2日目は、「羽田イノベーションシティ（HiCity）」を視察。「空港×産業×観光×文化」の融合をテーマに、新しい都市モデルを実践する同施設には、スタートアップ、研究機関、大企業、行政などが集まり、新規事業開発や技術交



旧渋沢邸を視察研修する参加者一同

流が活発に行われていました。現地では、調理ロボットや次世代モビリティバス（無人運転バス）など、人手不足への対応を目的とした実証実験の様子も見学。地方が直面する課題解決のヒントを得ることができました。今回の研修では、建設業界の革新的な取り組みや地域の活性化に向けた先進事例を学ぶことができ、自社・地域への応用や連携の可能性を探る大変有意義な機会となりました。



自動運転EVバスを体験する参加者



施設概要、コンセプトの説明



「ノヴァーレ」創造空間を体験する参加者

中小企業の経営者必見！ 2026 サイバー攻撃対策セミナー

サイバー攻撃からあなたの会社を守るためにノウハウを伝授！



サイバー攻撃のターゲットは大企業だけではありません。中小企業も狙われています。また、サイバー攻撃を受けると、被害者企業が加害者になりうる可能性さえあります。

日時 2026年1月23日(金) 13:30～16:00

会場 大分商工会議所 九電大分ビル 2階大ホール

(大分市金池町2-3-4) ※駐車場はございません。近隣の駐車場（有料）もしくは公共交通機関をご利用ください。

対象 事業主・従業員（会員・非会員問わず） **講師** 野田幹稀

大阪商工会議所経営情報センター課長

定員 100名（受講料・無料）

※1事業所、6名様までのお申込みとなります。
6名様を超える際にはご連絡ください。

主催 大分商工会議所

<お問い合わせ先> 大分商工会議所 総務部 総務課
TEL : (097) 536-3577 FAX : (097) 534-9472

『中小企業の経営者必見！
2026 サイバー攻撃対策セミナー』

受講申込み

WEB (2次元コード：申込みフォーム)



ご記入いただいた情報は当所からの各種連絡・情報のために、利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することができます。

令和7年度 大分県物価高騰対応業務改善奨励金

業務改善助成金(厚生労働省)に県独自の上乗せ 機器導入等による生産性向上と賃金引上げを行う中小企業等を応援!

国の業務改善助成金に上乗せして、最大100万円の補助が受けられます!

重点枠を適用することで、補助率・上限額を拡大することができるようになりました。
重点枠については下記「大分県HP」をご確認ください。

「9月24日から補助率・上限額を拡大した「重点枠」を新設しました」

令和7年4月1日以降に業務改善助成金(国)の申請を行い、本年度の最低賃金の改定幅を超えて(82円以上)事業場内最低賃金引き上げた場合の補助率及び補助上限を以下のとおり拡充します!



詳細はこちら
大分県HP

業務改善助成金(国)における対象経費支出額から助成金を除き、2/3を乗じた額と奨励金上限額(1,000,000円)を比較して、いずれか低い方の額を奨励金として支給します。

ただし、奨励金の額は国助成金額の範囲内に限ります。

9月5日から
対象事業所を拡充

令和7年度業務改善助成金を一部変更しました

中小企業等多くの皆さんに活用していただけたよう、業務改善助成金の対象事業所の範囲を拡充しました。具体的には、事業場内最低賃金が、改定後の地域別最低賃金未満までの事業所が、地域別最低賃金の改定日の前日までに、賃金を引き上げる場合についても、助成を受けることが出来ます。



詳細はこちら
厚生労働省HP

また、最低賃金の影響を強く受ける中小企業等が活用しやすくなるよう、特例的に、賃金引き上げ計画の事前提出についても省略を可能とします。

人が集う日に心をこめておもてなし



- ふぐ会席『扇』…………… 7,700円~
- 養殖ふぐコース…………… 9,900円~
- 天然ふぐコース…………… 18,150円~
- 特別天然ふぐコース…………… 24,200円~

※料金は全て消費税込み、サービス料別途頂戴します。

※ご要望等お電話でお問い合わせくださいませ。

※定休日：火曜日※祝祭日は営業

※12月中はふぐコース料理に限り営業いたします（要予約）

※R8年1月5日迄休まず営業いたします。

広告



〒870-0150 大分市東原2丁目1-18 TEL 097-551-6060 HP : QRコードよりご覧くださいませ。

▲HPはこちらから

SNS・インターネット広告で集客アップ!

大分県内で幅広い業種に
対応実績あり

YouTube 広告

Instagram 広告



facebook 広告



X(Twitter) 広告



LINE 広告



TVer広告



TikTok広告

・外壁塗装店や学習塾などの集客広告

・住宅展示会等イベント集客広告

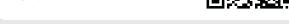
・ネット通販の家具屋の検索広告

・歯科医院・クリニックの集客広告

まずは無料お見積り!

ご相談はこちらを

今すぐチェック→



初めてのインターネット広告に最適な お試しプラン

店舗集客向けインスタ広告

10万円プラン／月額

※表示回数 140,000 回 (目安)

LINE 友だち獲得広告

10万円プラン／1回

※表示回数 150,000 回 (目安)

ネットショップ向け検索広告

10万円プラン／月額

※クリック回数 400 回 (目安)

※初期設定費・レポート作成費含む ※広告バナー・動画作成費は別途

※数値は目安で、配信対象や地域によって上下します



<https://sherlocks.co.jp/>
大分市府内町三丁目4番20号

ご相談無料

050-3557-1204

会員PRだより

会員PR

ブンゴ キョウドアイ サカバ トリオウ 豊後郷土愛酒場 鶏王

大分郷土料理と
鶏料理を中心に、
地元の味を楽しめ
る居酒屋です。

一次会利用に
特化し、地域の食
文化と人のつなが
りを大切にしています。



基本
情報

営業時間／12:00～22:00(フードL.O.21:00/ドリンク L.O.21:30)
定休日／不定休
住所／大分市府内町2-4-5 若竹ビル1F
電話番号／097-511-3886



ホットペッパー Instagram

大分の郷土料理と鶏料理を中心に、“地元の味で人をつなぐ”をテーマとした居酒屋です。

臼杵出身の店主が、ふるさとの味や文化を再現し、一次会に最適な空間として多くの方に親しまれています。

すずらん(株式会社つづみ)

大分市都町にてスナック
を営みながら、スケートアイ
スショーなどの企画をして
います。



基本
情報

営業時間／19:00 or
20:00～
定休日／日曜日、祝日
(ご予約により営業
いたします)
住所／大分市都町3-5
大原ビル1F
電話番号／080-6236-5486

2025年4月から大分市都町にスナックをオープンしました。飲食店経営をしながら、地元・大分でスケートイベントを開催する活動を進めています。

6歳から12年間にわたりフィギュアスケート競技の世界を経験しました。現在は現役を引退し、「子どもたちに生のスケートを見てもらいたい」「スケートで大分に恩返しをしたい」そんな思いを胸に、エキシビジョンやアイスショーを企画しています。



会員PR

△ Pick up! △

繁華街の喧騒をそっと離れた大人の隠れ家スナック。元スケーターの代表が地元イベントも行う地域密着の空間で、温かいおもてなしと居心地の良さが魅力。お一人様から15名程の団体様まで、お酒と会話をゆったりとお楽しみいただけます。

令和7年10月14日、大分市内にある九電大分ビル2階の大ホールにて、大分商工会議所青年部の臨時総会を開催いたしました。当日は多くの会員が出席し、厳かな雰囲気の中で議事が進行されました。議案は、令和8年度大分商工会議所青年部会長予定者の承認についてです。今年度専務理事を務めている林大輔くんが、次年度会長予定者として推薦され、満場の拍手とともに承認されました。

林くんは挨拶の中で、「日々変化する時代の流れの中で、大分商工会議所青年部、そして愛する地元大分の未来のために、過去を学び、現在を見つめ、会員の皆様と共に力を合わせて前進していきたい」と力強く語りました。その言葉には、地域への深い愛情と青年部活動への熱意が込められており、会場の空気を一層引き締めるものでした。

令和7年度も残りわずかとなりましたが、青年部一同、心を一つに団結と絆のスローガンのもと手と手を取り合い、全力で走り抜けてまいります。



令和7年度会長
山本悠司くん



令和8年度会長予定者
林大輔くん

事業所から出るごみの適正処理をお願いします！

産業廃棄物

事業所から出るごみのうち
法令で定められた20種類のもの。



一般廃棄物

事業所から出るごみのうち
産業廃棄物以外のもの。



家庭ごみのステーションに出した場合、不法投棄行為とみなされ罰則が科されることがあります。



市ごみ減量・リサイクル推進
イメージキャラクター
リサイクルン

家庭ごみの分別方法とは違うポイントもあります！

「事業所から出るごみの減量と分別のポイント」をご確認ください。→

お問い合わせ先 大分市ごみ減量推進課 TEL.097-537-5687



大分県中小企業活性化協議会とは

産業競争力強化法に基づき
九州経済産業局から委託を受け、
大分県商工会連合会が事業運営する
公正中立な公的機関です

資金繰り

- ・資金繰りが不安
- ・資金繰表を作ったことがない
- ・税金・社会保険料等の滞納が発生してしまった

経営相談

- ・経営環境の変化により、業績が悪化してしまった
- ・どんぶり勘定で管理に不安がある
- ・漠然と今後どうすればいいのか不安だ

金融機関対応

- ・金融機関にどのように相談をしていいのかわからない
- ・金融機関から融資が受けにくくなったり
- ・過剰債務で金融機関への返済が厳しくなってきた

事業承継・廃業

- ・従業員のためにも事業を承継したい
- ・廃業の仕方が分からず
- ・事業承継や廃業にあたり、個人保証がどうなるか心配



大分県中小企業活性化協議会へお気軽にご相談ください。

大分市金池町3-1-64【大分県中小企業会館6階】TEL:097-540-6415 FAX:097-537-8577

スマートフォンの方はこちらから <https://oita-kyogikai.go.jp/> ご相談無料・守秘義務厳守

広告

新入会員の紹介

〈令和7年8月1日～8月31日加入〉

ご加入ありがとうございます。



事業所名	所在地	事業内容・取扱品目
アイテクノサービス	曲	衛生設備工事 空調換気設備工事 トイレ 水まわり商品 エアコン
安部京祐不動産	東津留	不動産仲介
“在る”パン	竹下	豆乳と国産小麦粉、バター、さび糖を使用した自然な甘みと豊かな風味のパンやサンドwich、マフィン
(株)HRS	敷戸東町	電気設備 空調設備 設計施工一式
(株)海翔	牧	リフォーム 足場 鍛冶 塗装 防水
(株)カナモリ	府内町	化粧品の販売 エステ
cafe minou	中央町	カフェ
(特非)こんぺいとう企画(就労継続支援B型 べんざんクリエイツ)	錦町	記事制作、SNS配信、動画編集などの障害当事者の就労継続支援の福祉サービス
Sandwich Factory Cyakumi	今津留	サンドwichの製造、販売
(株)シユルード設計 大分営業所	高城新町	3Dソリューション 機械設計 ソフト開発
SSS	佐賀関	オートバイ修理販売 ヤマハSR400専門店 車検 整備 カスタム 中古車買取販売
ソワンマリア	王子南町	エステ ネイル ボディ 脱毛
竹田石材店	葛木	墓石 墓石クリーニング 石全般
東部珠算学院	葛木	そろばん教室
プライベート サロン Eluna	荏隈町	フェイシャルエステ 痩身エステ 化粧品 健康食品 下着
豊後郷土愛酒場 鶴王	府内町	大分のおいしいを詰め込んだ、飲み食べ放題の一次会特化型の居酒屋
RASHIKLAS DESIGN	佐野	LPデザイン、Webデザイン、バナー等制作 業界分析、ライティング、戦略設計から対応可能
ROOTS建設	森	建築物の塗装・型枠
N.N Trading	別府市	中小企業の事業承継・売買を支援するM&A仲介、アドバイザリー業務 その他海外営業代行

広告

でんさいで未来のビジネスを加速させませんか?

今ならお得なWキャンペーン実施中!

でんさい手数料
無料キャンペーン

大分銀行ビジネスダイレクト
基本手数料無料キャンペーン

詳しくは店頭
またはHPへ!



お申込は2026年3月31日(火)まで!



感動を、シェアしたい。
大分銀行
(2025年10月現在)

広告

夢と冒険心を胸に……



鶴崎海陸運輸株式会社

代表取締役社長 正田功道

本社／〒870-0196 大分市大字三佐1000 TEL (097) 521-6111

エスティケイテクノロジー(株)・鶴海運輸(株)・ナカノス建設工業(株)
西ノ洲環境(株)・(株)ホックス・大分マリンサービス(株)

現場「週休2日」

私たちは、現場「週休2日」に取組みます

工期の適正確保宣言

若者に夢や希望を与える産業として
建設業が維持・発展し続けるためには
労働環境の改善が急務です
そのため、私たちは、**現場週休2日の実施**
に取組んでまいります
発注者様におかれましては、
工期の適正確保にご理解ご協力
をお願いします

大分商工会議所・建設部会・建設設備部会・建設サービス部会

現場「週休2日」

建設産業は、インフラの整備や維持管理、災害時の緊急対応・復旧復興活動を担う重要な役割を果たしていますが、長時間労働で休みが少なく3Kなどのイメージにより若年入職者が減少し、人手不足が深刻な課題となっています。

そのようなイメージを払拭するため、われわれ建設関連事業者は若者に夢や希望を与える建設産業として発展し続けるために労働環境の改善を推進する活動を行っています。

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。

広告



～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

大分支社

097-537-8861

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2004-0145/847 2020.04.17

12月

大分商工会議所

定例相談会

会員無料

会員事業所は、全ての相談が無料です。お気軽にご活用ください。

事前予約制となっております。まずはお問い合わせください。

中小企業相談部 中小企業振興課

TEL 097-536-3145

労働

12/10(水)・24(水) 10:00～16:00

従業員に関するトラブル、各種助成金、就業規則、年金、社会保険などの相談をお受けします。

特許

12/11(木) 13:30～16:30

特許、実用新案、商標、意匠など知的財産に関するお悩みがあれば、お気軽にご相談ください。

法律

12/25(木) 14:00～16:00

売掛金回収、金銭消費貸借、自己破産、損害賠償、相続等の事業に関するお悩みがあれば、お気軽にご相談ください。

NPOと協働しませんか？



公益財団法人おおいた共創基金では、今年7月に、農産物を販売する「おおいた県農産物加工企業組合・どろんこ市場」さんから、「昨今の農業従事者の高齢化や担い手の減少により、入荷量が減少しているので、NPOで農作物を作り販売するところはないですか?」と相談を受けました。



基金事務局での面談の様子



薬草栽培の様子

おおいた共創基金では、分野を問わず、皆様のニーズに寄り添う支援を提供しています。

また、どろんこ市場さんでは企業等と農家をつなぐ活動もされています。耕作放棄地の紹介もしています。

お気軽にお問合せください。

早速、集荷場の松岡近辺で活動しているNPOに呼びかけたところ、「NPO法人碧い海の会」がトライしてみたいとのことで、双方の面談をセッティングしました。その結果、マッチングが成立し、大分の薬草のヒュウガトウキ、レモングラス、エキナセア、枇杷の葉から作ったお茶を県内のイオン、マックスバリュ、どろんこ市場で販売することとなり、どろんこ市場さんの入荷量の一助となりました。



商品の薬草茶

お問い合わせ



公益財団法人おおいた共創基金

〒870-0907 大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館1F

TEL: 097-556-3116 担当/和田

URL: www.mejiron.org

